

索道安全報告書(令和3年度)

□ ご利用の皆様へ

当社の索道事業に対しまして、日頃のご利用とご理解をいただき誠にありがとうございます。当社は経営の理念の第一に安全確保を揚げ、法令の順守と共に安全輸送に努めております。

本報告書は鉄道事業法に基づき輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について自ら振り返ると共に、広くご理解をいただくために公表するものです。皆さまからの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

株式会社星野リゾート・トマム

総支配人 渡辺 巖

□ 輸送の安全を確保するための基本的な方針

1. 総支配人は、安全第一の意識をもって事業活動を行なえる体制の整備に努めるとともに索道施設及び職員を総合活用して輸送の安全を確保するための管理の方針を具体的に定める。
2. 職員等の安全に係る行動規範(安全の基本理念、安全方針)は、次のとおりとする。
 - (1) 安全はすべてに優先する。
 - (2) 一致団結して輸送の安全確保に努めること。
 - (3) 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを厳守、厳正に遂行すること。
 - (4) 常に輸送の安全に関する状況を理解し情報の共有を図ること。
 - (5) 情報の伝達は、迅速及び正確に伝え、透明性を確保すること。
 - (6) 事故又は災害が発生した時は人命の救助を最優先とし速やかに行動し安全を確保すること。
 - (7) 常に問題意識を持ち安全確保の向上と研究に積極的に取り組むこと。

□ 索道の輸送に関する安全目標

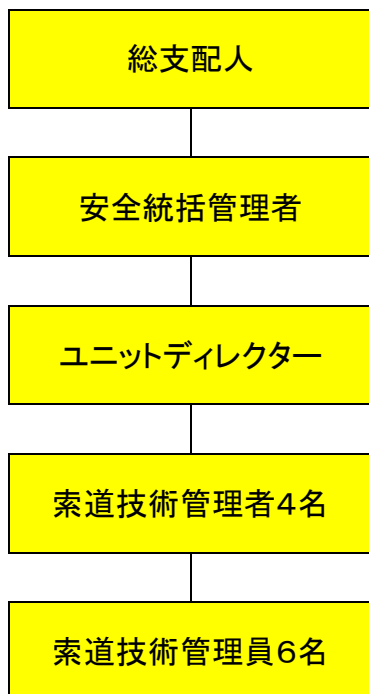
1. 始業点検表に基づく安全点検徹底による安全確保に努める。
2. 毎日朝礼を行い、全索道技術管理者/管理員へ情報共有を実施する。
3. 常に自然環境(気温・天候・風向き・風速)に注視し安全確保を行う。
4. 運行中の機器の点検を行い機器の特徴を理解し安全運行を実施する。
5. 1ヶ月検査(必要に応じて臨時検査)の確実な遂行。
6. 作業時や運行時における安全確保を徹底し「労災事故ゼロ」を目指す。
7. ヒヤリハットデータを集計し・分析・問題抽出・対策を確実に行う。
8. 感染症対策として、3密を避け、マスクの着用、手洗い、うがい、手指の消毒及び室内の換気を実施。併せて各自の体調管理と表への記載を毎日行う。
9. スタッフ(PA 契約社員含む)は新型コロナウイルスワクチン接種を実施したうえで安全確保に努める。※特例により実施できないスタッフについては月3回の検査を実施

□ 輸送の安全を確保するための事業の実施及び管理の体制並びに方法

輸送の安全の確保に関する組織体制

1. 総支配人は、輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
2. 総支配人は、輸送の安全を確保するための索道事業の実施及び管理の体制を整備するとともに、索道事業の実施及び管理を確認する。
3. 総支配人は、索道事業の遂行に際し、設備、運行、要員、投資、予算その他の必要な計画の策定において、次条に掲げる者その他必要な責任者に対し、安全性及び実現可能性の観点からの検証を行わせる。
4. 総支配人は、輸送の安全確保するため、索道事業の実施及び管理の状況を把握し、必要な改善を行なう。
5. 総支配人は、輸送の安全確保に関する改善施策の決定に際しては、安全統括管理者のその職務を行なう上での意見を尊重する。
6. 総支配人は、事故、事故のおそれのある事態、災害その他輸送の安全確保に支障を及ぼす恐れのある事態(以下、「事故・災害」という)規模の内容に応じ、対策方法その他必要な事項を職員等に周知・徹底する。

当社の安全管理組織体制



総支配人

輸送の安全に関する最終的な責任を負う。

安全統括管理者

索道事業の輸送の安全に関する業務を総括する。

ユニットディレクター

輸送の安全確保に必要な設備投資、人事、財務に関する業務を統括する。

索道技術管理者

安全統括管理者の指揮の下、索道の運行の管理、索道施設の保守の管理、その他の技術上の事項に関する業務を統括する。

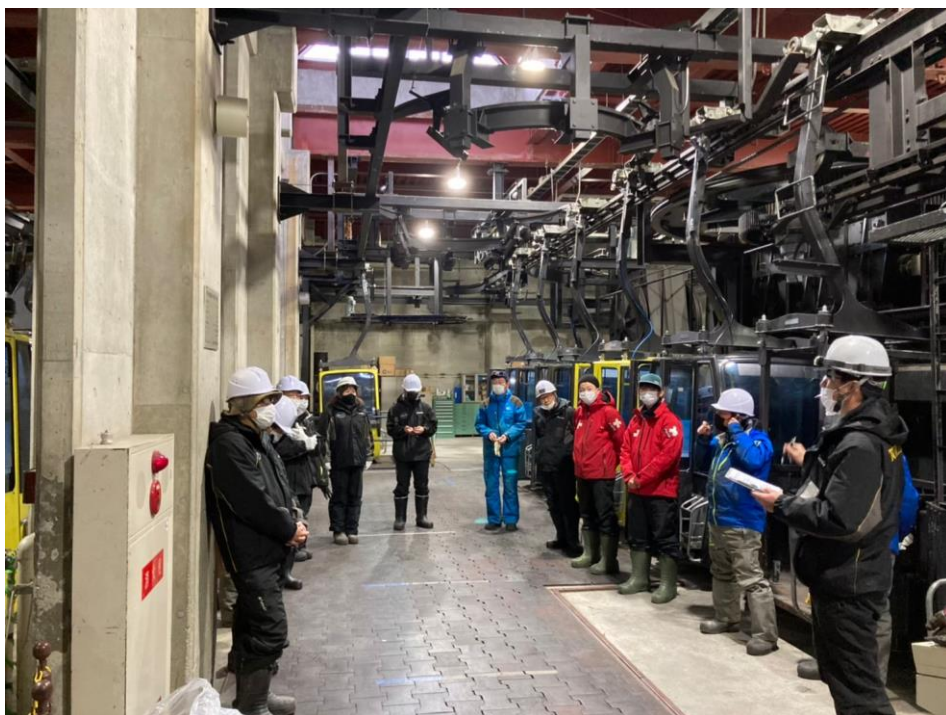
索道技術管理員

索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行なう業務を補助する。

□ 輸送の安全確保のための取り組み

1. 従業員教育

星野リゾート トマムスキー場では、毎年索道施設の運転教育・設備教育・救助教育・接客教育を実施しており索道施設運営の基本を学びます。



2. 緊急時対応訓練

従業員教育後、実際に索道事故や災害を想定した救助訓練を実施しています。



3. 設備投資

毎年星野リゾート トナムスキー場では、索道施設の夏季整備計画を立て安全の維持・設持のため実施しています。整備内容は主に握索機装置関係・支柱受圧索装置関係・油圧装置関係の解体整備・部品交換等を実施いたしました。

4. 予備原動機習熟訓練

全索道従事者へ、随時、予備原動機習熟訓練を実施しております。



6. 雲海ゴンドラ制御更新

雲海ゴンドラのサイリスタ制御を、インバータ制御へと索道機器を更新しております。
インバータ制御への変更に伴い、電動機及び配電盤・運転盤等を、新規更新しております。



7.新型コロナウイルス感染拡大防止対策

ゴンドラ内の消毒、換気、ゴンドラ内を電解水で消毒し、換気のため窓や通風孔を開けて運行しております。

ソーシャルディスタンスの確保、密集を避けるため、ご乗車をお待ちのお客様は、目印に従い2m間隔をあけてお並び頂いております。

グループごとの乗車、密接をさける混雑時でも相乗り乗車を行わず、グループ単位でご乗車をお願いしております。

<実施した主な整備>

雲海ゴンドラ・・・制御更新、制動機調整、索輪交換、原動滑車・終端滑車グリスアップ、各支柱グリスアップ、場内レール点検、搬器吊りボルト点検、握索機オーバーホール、搬器ドアケーブル交換、押送タイヤ・ベルト交換、索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換工事、山頂ガイドレール交換工事、山頂出発到着補助、テストレール交換工事、ベベルギアボックスオイル交換、等

トナムエクスプレス・・・制動機調整、索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換工事、原動滑車・緊張滑車グリスアップ、各支柱グリスアップ、握索機ローラー交換各種、握索機タンク交換、搬器フード部品交換各種、押送タイヤ・ベルト交換、緊張装置油圧ユニットオイル交換、ベベルギアボックスオイル交換、握索機オーバーホール、UHG 分解整備、等

タワーエクスプレス・・・制動機調整、索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換工事、原動滑車・緊張滑車グリスアップ、各支柱グリスアップ、握索機ローラー交換各種、握索機タンク交換、搬器フード部品交換各種、押送タイヤ・ベルト交換、緊張装置油圧ユニットオイル交換、ベベルギアボックスオイル交換、UHG 分解整備、等

パウダーエクスプレス・・・制動機調整、索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換工事、原動滑車・緊張滑車グリスアップ、各支柱グリスアップ、握索機ローラー交換各種、

握索機タンク交換、搬器フード部品交換各種、
押送タイヤ・ベルト交換、予備原動機オイル交換、
緊張装置油圧ユニットオイル交換、
ベベルギアボックスオイル交換、ベベルギアボックス交換、等

ロマンスチェア・・・制動機調整、索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換工事、
原動滑車・折返滑車グリスアップ、各支柱グリスアップ、
搬器部品交換各種、予備原動機オイル交換、等

ニポチェア・・・制動機調整、索輪ゴムタイヤ・ベアリング交換工事、
原動滑車・折返滑車グリスアップ、各支柱グリスアップ、
搬器部品交換各種、予備原動機オイル交換、等

ゴンドラ、各リフト・・・機械点検整備、電気点検整備、消耗部品交換各種、等

□索道事故及びインシデントについて

令和3年度の索道運転事故・インシデント等の発生状況のまとめ

令和3年4月1日～令和4年3月31日

1. 索道運転事故の発生状況

普通索道「雲海ゴンドラ」・・・索道運転事故等の発生はありませんでした。

特殊索道「トナムエクスプレス、ニポチェア、ロマンスチェア、タワーエクスプレス、パウダーエクスプレス、トナムエクスプレス」・・・索道運転事故等の発生はありませんでした。

2. インシデントの発生状況

普通索道「雲海ゴンドラ」・・・インシデントの発生はありませんでした。

特殊索道「トナムエクスプレス、ロマンスチェア、パウダー

エクスプレス、トナムエクスプレス」・・・インシデントの発生はありませんでした。

特殊索道「ニポチェア、タワーエクスプレス」インシデント、2件

令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)はご利用いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

お客様のご意見を頂戴し、今後も更なる安全管理に努めて参りたいと考えております。

連絡先 株式会社星野リゾート・トマム スキー場事務所
TEL 0167-38-2101 FAX 0167-38-2102
E-MAIL ski@slowtomamu.co.jp
安全統括管理者 鈴木和仁